



ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

2019-20年度 RI会長／マーク・ダニエル・マローニー

RI.D2590ガバナー／轟 淳次

横浜旭RC会長／佐藤 真吾

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com

Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株岡田屋 3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



被災地の子ども達にXマスプレゼント



在日外国人日本語学習支援



チャリティーコンサート

2019年7月10日 第2390回例会 VOL. 51 No. 2

■司 会 SAA 目黒 恵一

■開会点鐘 会 長 佐藤 真吾

■斉 唱 我等の生業

会員数	27名	本日の出席数	24名
本日の出席率	96%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

宋

■他クラブ出席者

佐藤真吾、田川、新川（地区）

■会長報告

久しぶりの晴天となりましたが、先週から今週にかけて九州地方では記録的な大雨に見舞われ、土砂災害などの被害が出ています。近年は、梅雨の時期になると豪雨による災害のニュースばかりです。

豪雨による災害と言えば、平成最悪の水害となった西日本豪雨は、7月6日に発生から一年となりました。死者は災害関連死を含め275人に上り、広島、岡山両県で計8人が行方不明となっています。被災地では今も約3,900世帯が仮設住宅で暮らし、復興に向けた工事が続いています。

一方、関連死を含む42人の死者・行方不明者を出した九州北部豪雨は、7月5日で発生から2年となりました。福岡、大分両県の被災地では追悼行事が行われた中、最も被害が

大きかった福岡県朝倉市では、今も309世帯738人が仮設住宅やみなし仮設住宅などで暮らしていますが、まもなく2年の入居期限を迎えるとの事。福岡県は「災害の規模」などを理由に入居期限の延長は認めていないそうです。被災者の皆様の一日も早い生活の安定を切に望まずにはられません。

ここ横浜の地でもいつ何時地震や豪雨などから災害に見舞われるかもしれません。日頃からしっかりとした準備・備えをしておく必要があります。

クラブとしては、災害対策委員会を中心に、被災地への支援体制や地元の災害に対する備えを、しっかりと行っていきたいと考えています。

○地区関係

1) 2019-20年度地区拡大増強セミナー

7月8日(月)15:00からメモワールプラザソシア21で開催された「2019-20年度地区拡大増強セミナー」に田川増強委員長と出席して参りました。後ほど田川委員長にセミナーの内容について報告をお願いしてあります。よろしくお祈いします。

2) 2019-20年度上期普通寄付金のお願い

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会から「2019-20年度上期普通寄付金のお願い」が来ています。普通寄付金上期分は、毎年7

月1日の人数で納入しますので、当クラブは26名×5,000円=130,000円となります。

○クラブ関係・災害対策委員会活動報告

1) 6月18日(火)22時22分頃、新潟県で最大深度6強を観測する地震がありました。

災害対策委員会では五十嵐委員長の声掛けのもと、翌19日には現地の情報収集を始め、また20日には長岡RC鈴木重壺さんに五十嵐委員長が連絡を取り、現地の状況や支援の必要などを伺いました。

鈴木重壺さんは、2012-13年度第2560地区ガバナーで、2008年9月27日に開催した旭・鶴峰・瀬谷三クラブ合同例会で、「災害時におけるロータリーの役割」と題した卓話をしていただいた方です。

2004年10月23日17時56分に発生した「新潟県中越地震」の時の教訓として、①日々の備え②災害の発生時の対応③支援体制の実際④その時ロータリーはどう動いたか⑤段階的支援と概要⑥震災4年目を迎えての取り組み⑦今後の課題と7つのテーマでお話しをして下さいました。

以下は今回の当クラブ災害対策委員会の声掛けに対する鈴木さんからの返信メールです。
横浜旭RC五十嵐様

ご丁寧なお見舞い、心から感謝申し上げます。この度の地震の震度(M6.7)はそれなりに大きかったのですが、幸い甚大な被害はなくホッとしております。ただ、震源地が山形県の鶴岡市と新潟市の村上市の接点で、新潟地震震源地の近くだという事で、今後もしばらくは気の休まらない状況です。以下は当2560地区に設置しております「ロータリー地域協働ネットワークセンター」の先遣調査隊からの報告です。

昨日起こった地震の状況把握ならびに今後の対応の検討のため、本日、震度6強を記録した村上市に行ってきましたので、ご報告いたします。最初に、村上地域や神林地域や荒川地域、朝日地域、村上地域などは、大きな被害が出ておらず、県境に近い山北地域に被害が集中している模様でした。その後、過去の災害において、屋根のブルーシート張りの

経験が豊富なNGO結、NPOレスキューアシストなどの皆さんも、山北に向かっていと言うこともあり、被災地の状況確認も含めて、山北に向かいましたが道中に見られる家屋は、外観上、ほとんど損壊は見られない状況で、山北の府屋の付近で数軒屋根に被害が見られる家屋が見られる程で、思ったよりも被害が軽微な状況のようでした。

以上のような状況を踏まえて、現状ではボラセン支援などのマンパワーの支援は必要ないと考えますが、今後、通常のボランティアでは作業が困難なブルーシート張りなどのニーズが出てくる可能性がある他、家屋の応急危険度調査の状況によっては、赤紙・黄紙の対応が発生する可能性があると考えられます。』という報告が上がっております。ご心配をおかけいたしました。不幸中の幸いだと思っております。くれぐれも貴クラブの皆様方によろしくお伝えください。

長岡RC(パストガバナー)鈴木重壺様
2)今日はクラブ奉仕フォーラムです。北澤クラブ管理運営委員長よろしくお願ひします。

■岡田隆さん、入会式



○歓迎の言葉 会長 佐藤 真吾

まずは岡田隆さんを横浜旭ロータリークラブの会員として、私たちの家族、そして世界中のロータリアンの仲間としてお迎えできる事をとっても嬉しく思っています。

私たちロータリアンは、自らの職業倫理を高め、切磋琢磨しながら社会に奉仕する事を念頭に日々努力しています。

ロータリーには、「入りて学び、出でて奉仕せよ」という言葉があります。

世の中のあらゆる職業から選ばれた職業人

が、週一回の例会に集い、職業上の発想の交換を通じて、事業の永続性を学び、友情を深め、自己研鑽を図り、その結果として自然と奉仕の心が育まれていくのです。

今日からは、ロータリーの理想である奉仕、そして親睦を共に実現していく大切な仲間として、これからクラブにより魅力をもたらし、更なる発展への原動力となって下さる事を切に願っております。

それでは会員の皆様、横浜旭ロータリークラブの会員として、岡田隆さんをここに喜んでお迎えしたいと思えます。盛大な拍手をお願ひします。

岡田隆さんのロータリーライフが、楽しく有意義なものとなるよう、会員皆様にご協力をお願いしまして歓迎の言葉とさせていただきます。

○ロータリーの徽章（バッジ）を授与

ここでロータリーの徽章（バッジ）について少しお話しさせていただきます。ロータリーの徽章は、ロータリアンの権利としてその着用が認められ、徽章の着用は、ロータリアンの誇りを示すと同時にその責任を表しています。

1993-94年度RI会長ロバート・R・バース氏は、1993年の国際協議会で次のように述べられました。

「ロータリアンが徽章を着けている時は、次の事を意味しています。」

- ・あなたは私を信用していただいても結構です。私は信用に値する者です。
- ・私の用意はできています。何時でもあなたのために奉仕できます。
- ・私は受ける以上のものをあなたに与えます。私は人のために奉仕します。

今日からはロータリアンとしての誇りを持って、例会時はもちろんの事、例会以外の場においても徽章を着用していただきたいと思えます。

○所属委員会は、クラブ管理運営委員会と奉仕プロジェクト委員会に所属していただきます。北澤・安藤両委員長フォローをよろしくお願ひします。あわせて、例会場設営担当を

市川リーダーのグループでお願いします。

○岡田 隆

皆様今日は、只今は過分なご紹介をいただき誠にありがとうございます。まずは、ご承認いただいたことに改めて感謝申し上げますと共に、先ほどご報告がありましたように、父が名誉会員にご承認いただいたことに、合わせて御礼申し上げます。長い間父がお世話になりまして、私も身近な所で例会が行われていながら、中々ロータリーの精神等不勉強ところ沢山ございますので、是非一から学ばせていただきたいと思いますので、温かくご支援いただければと思います。よろしくお願ひします。ありがとうございました。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜緑ロータリークラブ

日時 7月31日(水)→夜間移動例会
点鐘 午後6時30分

場所 中國料理三つ柏

日時 8月14日(水)休会

○横浜保土ヶ谷ロータリークラブ

日時 7月16日(火)休会

日時 8月13日(火)休会

○大和ロータリークラブ

日時 7月16日(火)休会

日時 8月13日休会

日時 9月17日(火)休会

○横浜田園ロータリークラブ

7月30日(火)→8月1日(水)

・ブルーベリー狩り

小島喜一宅 午後3時30分～

・BBQ大会

あざみ野ガーデンズ 午後6時点鐘

日時 8月13日(火)休会

○横浜旭ロータリークラブ

日時 7月31日(水)休会

日時 8月14日(水)休会

日時 8月28日(水)夜間移動例会

点鐘午後6時

場所 二俣川ライフ仕立屋

日時 9月18日(水)移動例会 点鐘12時30分

場所 二俣川ライフコミュニティーサロン

■地区米山記念奨学委員会よりお知らせ

19 学年度米山奨学生研修会のご案内

日時 7月20日(土)午後3時30分～

場所 びおシティ6階

青少年交流・活動スペース第1研修室

出席対象者 2019 学年度新規奨学生

問合せ 委員長 一楽祥子様 090-4745-4917

■拡大・増強セミナー報告 田川 富男

7月8日(月)新横浜ソシア21において拡大・増強セミナーが開催され、佐藤真吾会長、会員増強委員長田川が出席致しました。

轟ガバナーのあいさつに始まり、会員の減少、会員増強の必要性を話されました。講演として神奈川2780地区の松下増強委員長から「異端者が変える未来のロータリー！これからのクラブ！」というテーマで講演があり、その後各テーブルにてグループディスカッションして発表となりました。

会員増強に向けて各クラブの取組方法を話して、友好的な意見も出て会員増強の必要性を感じさせるセミナーでした。

■公共イメージ委員会 市川 慎二

今年度は、ロータリーの友誌紹介、および5分間情報(月間テーマ、自由テーマ)を一つにまとめ、第2週目の例会で行っていただきますよう、各月の担当の方は宜しくお願い致します。(8月は休会のため3週目)尚、ロータリーの友は2週目に配布致します。

7月24日の公共イメージフォーラムは、8月4日外部卓話に変更のため、会員増強フォーラムと合同で行います。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

佐藤 真吾／①岡田隆さんの入会を祝して。今後ともよろしくお祈いします。②妻の誕生日にお花をいただき有り難うございました。

大川 伸一／岡田様、ご入会を大変うれしく思います。これからよろしくお祈いいたします。

田川 富男／①岡田さん、入会おめでとうございます。②家内にお花を頂きましてありがとうございます。

倉本 宏昭／先週誕生祝いをいただきました。この年になると誕生日が来るのが4年に1回

位にしてもらいたいね！

吉原 則光／①ここ数年の梅雨寒も今日は雨もなく例会日和になりそうです。本年最初のフォーラム北澤さん、よろしく。期待しております②岡田様、ご入会おめでとうございます。ご活躍を！

安藤 公一／①岡田さん、入会おめでとうございます。これから宜しくお祈い致します。②北澤さん、クラブ奉仕フォーラム宜しくお祈いします。

五十嵐 正／岡田隆さんの入会を祝って。岡田さんと私は同じ誕生日12月20日です。よいご縁となりますように。

柳沢 哲也／①高校野球神奈川大会が開幕しました。くじびきですが、選手宣誓は私の母校でした！②岡田さん、よろしくお祈い致します。

太田 勝典／岡田さん、入会おめでとうございます。例会場ではお世話になっております。これからもよろしくお祈い致します。

市川 慎二／①岡田さん、ご入会おめでとうございます。ロータリーライフを楽しんで下さい。②北澤さん、卓話宜しくお祈いします。

北澤 正浩／岡田さん、入会おめでとうございます。本日のクラブ奉仕フォーラムよろしくお祈い致します。

新川 尚／岡田さん、入会おめでとうございます。宜しくお祈いします。

斎藤 善孝／岡田さん、入会おめでとうございます。心から歓迎いたします。

目黒 恵一／岡田隆さん、ご入会おめでとうございます。

二宮 登／岡田様、ご入会お目出とうございます。

関口 友宏／岡田さんのご入会を祝して。

青木 邦弘／岡田さんのお入会を祝して。

佐藤 利明／岡田さん、入会おめでとうございます。お世話になっておりますが、よろしくお祈いします。

兵藤 哲夫／岡田隆新会員をお迎えして。お喜び申し上げます。

佐藤 二郎／岡田さん、入会おめでとうございます。よろしくお祈いします。



クラブ管理運営委員長を仰せつかりました北澤です。今期、佐藤真吾会長が掲げた方針は「CHALLENGE TO CHANGE ～変化への挑戦～」です。

会長所感には「1905年にロータリーが誕生して114年が経ち、時代の流れとともにロータリー、そしてクラブもその在り方に多様性・変化が求められています。

今年度は、これまでのクラブの歴史と伝統を守りながらも、次の50年に向けてのスタートと位置づけ、時代の変化に対応すべく積極的にチャレンジしていく所存です。」と述べられております。

クラブ管理運営委員会は変化へ挑戦する為の組織と受けとめており、今までと違う運営を目指しています。

轟ガバナーはCLP導入に向けた具体的な動きをスタートさせています。クラブ運営委員会もCLPを意識し、暫定的に導入した組織運営を考えました。

具体的には今までの組織編制のように、それぞれの役割を専門化することなく委員全員でクラブ管理運営委員会を運営することとします。

これは将来的に会員数が減少することへの対応策ではなく、横浜旭RCを長期的に発展と活性化を図る為の試みと考えております。

この活動を成功させる為に、まず、これまでの運営上の問題点として挙げられる限られた委員だけが役割を負うのではなく、委員全員で運営に当たることが必要となります。

親睦・出席・会報・プログラムとクラブ運営に必要な活動は以前と変わらず、委員は年間を通してすべての活動に携わることになります。多くの会員が活動に参加することにより

クラブの活性化が図られ、今まで以上にロータリーの魅力が増すものと考えます。

また、スマイルレポートと会報原稿収集の一元化や出欠席の集計と発表を簡略化する等、例会運営の効率化にも取り組みます。

今までの活動と確実に違うこととして、皆様が必ずクラブ運営について参加していただくこととなります。試行錯誤の運営となりますのでご迷惑をおかけすることもあると思いますが何卒ご協力をお願いいたします。

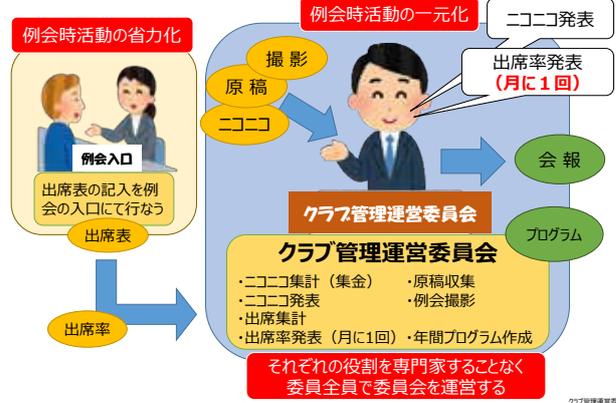
クラブ管理運営委員会の運営方法について (1/4)

今年度までの運営方法



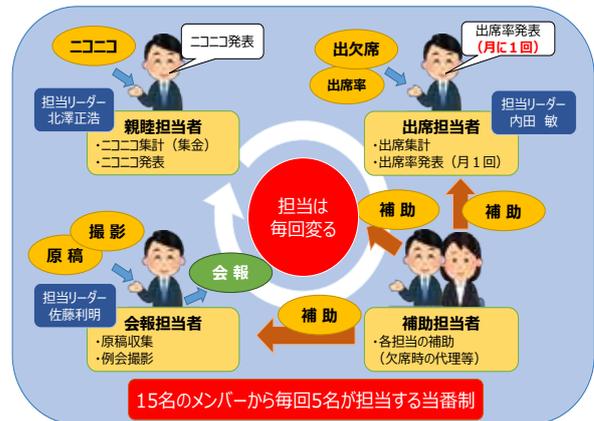
クラブ管理運営委員会の運営方法について (2/4)

クラブ運営委員会の運営方法



クラブ管理運営委員会の運営方法について (3/4)

例会での役割分担



○会報委員会 佐藤 利明
 お願い
 今年度会報に番外記としての掲載を企画しております。

会員企業または個人としての

- ・座右の銘
- ・好きな言葉、愛読書（読後感）
- ・折々の出会い、喜び
- ・夢、趣味等

これらの投稿を是非ともお願い致します！

○プログラム委員会 田川 富男
 今季 2019-20 年度のプログラムは 50 周年を記念してのテーマを中心に組みました。佐藤会長からも節目の年としての会長であり、ク

ラブとして単に通過点としての 50 年ではなく、記念に残る年にしたいとの意向で歴代の会長から当時のエピソードや思い出を卓にしてお楽しみいただきまして、全会員で 50 周年を盛り上げたいと思います。

そしてそれが 60 周年に向けてのプログラムに反映するものだと思います。変更等があるとは思いますが、会員皆様のご協力をお願い致します。

■次週の卓話

7/24 (水) 公共イメージフォーラム

市川 慎二会員
 週報担当 倉本 宏昭

2019~2020 年度 横浜旭ロータリークラブ

第 4 回 理事会議事録

日時 令和元年 7 月 3 日 (水) 例会終了後 場所 例会場	出席者 (会員敬称略) 佐藤真吾 市川慎二 安藤公一 北澤正浩 五十嵐正 新川 尚 田川富男 二宮麻理子 目黒恵一 大川伸一
--	---

【報告事項】

クラブ関係

1. 2018-19 年度会計報告 残高 1106647 円 予算より約 15 万円増加
2. 委員会報告については、今年度は毎月の理事会にて委員会活動の進捗状況を報告してもらう方針

【協議事項】

1. 戦略計画について 理事会での運営方法として、2、3 回に一度の理事会を夜間に会長からテーマを提案する方針

【審議事項】

- | | |
|--|----|
| 1) クラブ活動計画と終始予算の承認 (クラブ活動計画書案) について | 承認 |
| 2) 災害積立基金について クラブ細則に則するものとして | 承認 |
| 3) 50 周年事業予算について 約 15 万円の超過となっているため、
予算からこの分を補充 | 承認 |
| 4) 岡田清七会員の名誉会員への推薦についてこれまでの貢献内容から | 承認 |
| 5) 入会金について 現在 5 万円であるがこれを免除
今年度は免除とすること、細則の変更については今年度中に審議する | 承認 |
| 6) タウンニュースに暑中見舞い名刺広告について | 承認 |